

# 名取川・阿武隈川下流における 今後の防災・減災対策の方向性【案】

---

～ハード・ソフトが連携した流域全体での施策による抜本的な防災・減災対策～

名取川・阿武隈川下流大規模氾濫時の減災対策協議会

# 阿武隈川下流における今後の防災・減災対策の方向性【案】

～ハード・ソフトが連携した流域全体での施策による抜本的な防災・減災対策～

- 令和元年台風第19号に伴う洪水により、阿武隈川流域では越水・溢水が発生し、本川上流部や支川では堤防決壊等が多数発生するとともに、本川下流部では大規模な内水被害が発生するなど、流域全体で甚大な浸水被害となった。
- 今後、関係機関が連携し、ハード整備・ソフト対策が一体となった流域全体における総合的な防災・減災対策を行うことにより、逃げ遅れゼロ、社会経済被害の最小化を目指す。

## ①河川における対策の推進

### 【ハード整備】

- 観測史上最高水位を更新するほどの大規模な洪水により、本川・支川で越水・溢水、堤防決壊、内水氾濫等が多数発生
- 本川の水位を低下させる対策、支川における堤防強化等の治水対策を推進

### ＜主なメニュー案＞

- ・国・県管理河川の堤防決壊箇所等、被災した河川管理施設の「災害復旧」の推進
- ・現在実施中の「堤防整備」等の早期完成
- ・「河道掘削、樹木伐採」等の推進、「河川整備計画」に位置づけられている「河川の水位を低下させる対策」等の順次検討・着手
- ・本川下流部で内水が顕著な河川等における「排水機能の強化及び耐水化」
- ・既存ダムの洪水調節機能強化



右支川 内川・五福谷川・新川の内水氾濫(丸森町)

※具体的な対策内容等は、今後の調査・検討等により変更となる可能性があります。

相互に  
連携

土地利用や避難体制を意識した事業推進  
施設整備計画を踏まえた避難計画等

【ソフト対策】

## ②減災型都市計画の展開

- 沿川都市の都市化の進展により低平地の新興住宅地等での浸水リスクが顕在化

→沿川地域における住まい方、まちづくりの工夫の推進

### ＜主なメニュー案＞

- ・浸水リスクを考慮した「立地適正化計画」の展開
- ・支川や内水を考慮した「複合的なハザードマップ」の作成
- ・「特定都市河川」制度に準じた流域対策(例:雨水貯留施設等)
- ・高頻度で浸水する区域の「災害危険区域」等の指定



雨水調整池内部の状況

下水道事業による雨水貯留施設の例(郡山市)

## ③地区単位・町内会単位での防災体制の構築

- 本川や支川の氾濫、内水など、地区毎に異なる氾濫形態が避難行動に影響

→的確な避難行動に資するきめ細かな情報提供等の推進

### ＜主なメニュー案＞

- ・支川や内水も考慮した「タイムライン」の整備・改良
- ・浸水想定区域における「町内会版タイムライン」の策定・普及、訓練の実施
- ・「マイ・タイムライン」における住民一人ひとりのタイムラインの普及・促進の実施
- ・「まるごとまちごとハザードマップ」における地域住民への洪水情報の普及
- ・県管理の水位周知河川及び国管理ダム下流等の「洪水浸水想定区域」の早期公表

## ④市町の実情に応じた減災の取り組み

→地域の特性等を踏まえた各種減災対策の推進

- ・流出抑制・氾濫抑制の取組、住民参加型の防災訓練 等
- ・自主防災組織の設置促進と人材育成(防災士)
- ・自助・共助を育む防災教育の推進

# 名取川における今後の防災・減災対策の方向性【案】

～ハード・ソフトが連携した流域全体での施策による抜本的な防災・減災対策～

- 令和元年台風第19号に伴う洪水により、名取川流域全体で大規模な内水氾濫が発生したほか、県管理河川で氾濫が発生するなど、**流域全体で甚大な浸水被害**となった。
- 今後、**関係機関が連携し、ハード整備・ソフト対策が一体となり、内水も含めて流域全体における総合的な防災・減災対策を行うことにより、社会経済被害の最小化を目指す。**

## ①河川における対策の推進

### 【ハード整備】

- 観測史上最高水位を更新するほどの大規模な洪水により、本川に流入する支川等における内水氾濫等が多数発生
- 本川の水位を低下させる対策、支川等における排水機能の強化等の治水対策を推進

### ＜主なメニュー案＞

- ・現在実施中の「堤防強化」等の早期完成
- ・「河道掘削、樹木伐採」等の推進、「河川整備計画」に位置づけられている「河川の水位を低下させる対策」等の順次検討・着手
- ・内水が顕著な河川等における「排水機能の強化及び耐水化」
- ・既存ダムでの洪水調節機能強化



広瀬川における増水の状況  
広瀬橋(3.6k付近)

相互に  
連携

土地利用や避難体制を意識した事業推進  
施設整備計画を踏まえた避難計画等

【ソフト対策】

## ②減災型都市計画の展開

- 沿川都市の都市化の進展により低平地の新興住宅地等での浸水リスクが顕在化
- 沿川地域における住まい方、まちづくりの工夫の推進

### ＜主なメニュー案＞

- ・浸水リスクを考慮した「立地適正化計画」の展開
- ・支川や内水を考慮した「複合的なハザードマップ」の作成
- ・「特定都市河川」制度に準じた流域対策(例:雨水貯留施設等)
- ・高頻度で浸水する区域の「災害危険区域」等の指定



下水道事業による雨水貯留施設の例(郡山市)

## ③地区単位・町内会単位での防災体制の構築

- 支川の氾濫、内水など、地区毎に異なる氾濫形態が避難行動に影響
- 支川も含めて、的確な避難行動に資するきめ細かな情報提供等の推進

### ＜主なメニュー案＞

- ・支川や内水も考慮した「タイムライン」の整備・改良
- ・浸水想定区域における「町内会版タイムライン」の策定・普及、訓練の実施
- ・「マイ・タイムライン」における住民一人ひとりのタイムラインの普及・促進の実施
- ・「まるごとまちごとハザードマップ」における地域住民への洪水情報の普及
- ・県管理河川及び国管理ダム下流等の「洪水浸水想定区域」の早期公表

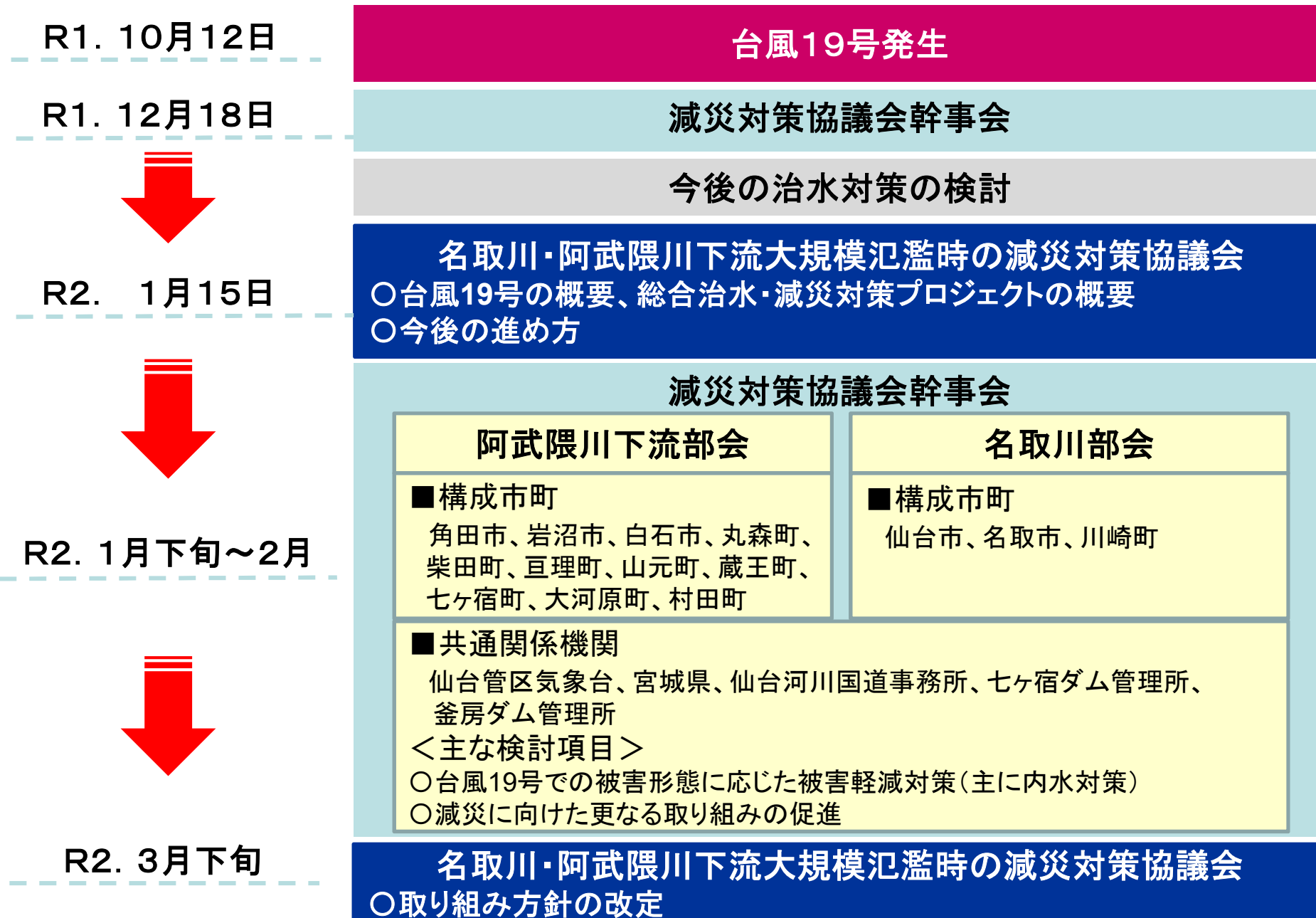
## ④市町の実情に応じた減災の取り組み

- 地域の特性等を踏まえた各種減災対策の推進

- ・流出抑制・氾濫抑制の取組、住民参加型の防災訓練 等
- ・自主防災組織の設置促進と人材育成(防災士)
- ・自助・共助を育む防災教育の推進

※具体的な対策内容等は、今後の調査・検討等により変更となる可能性があります。

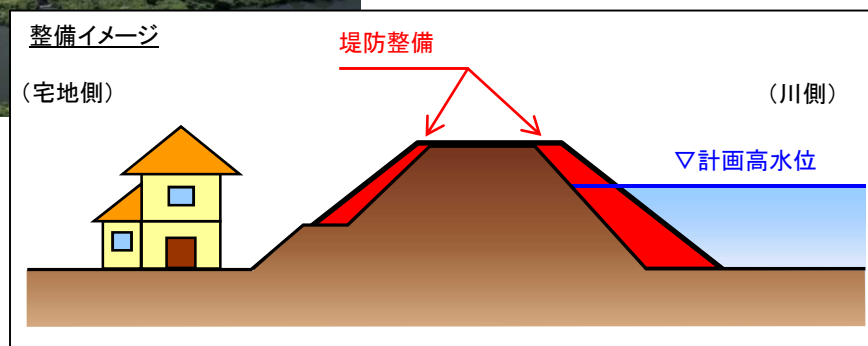
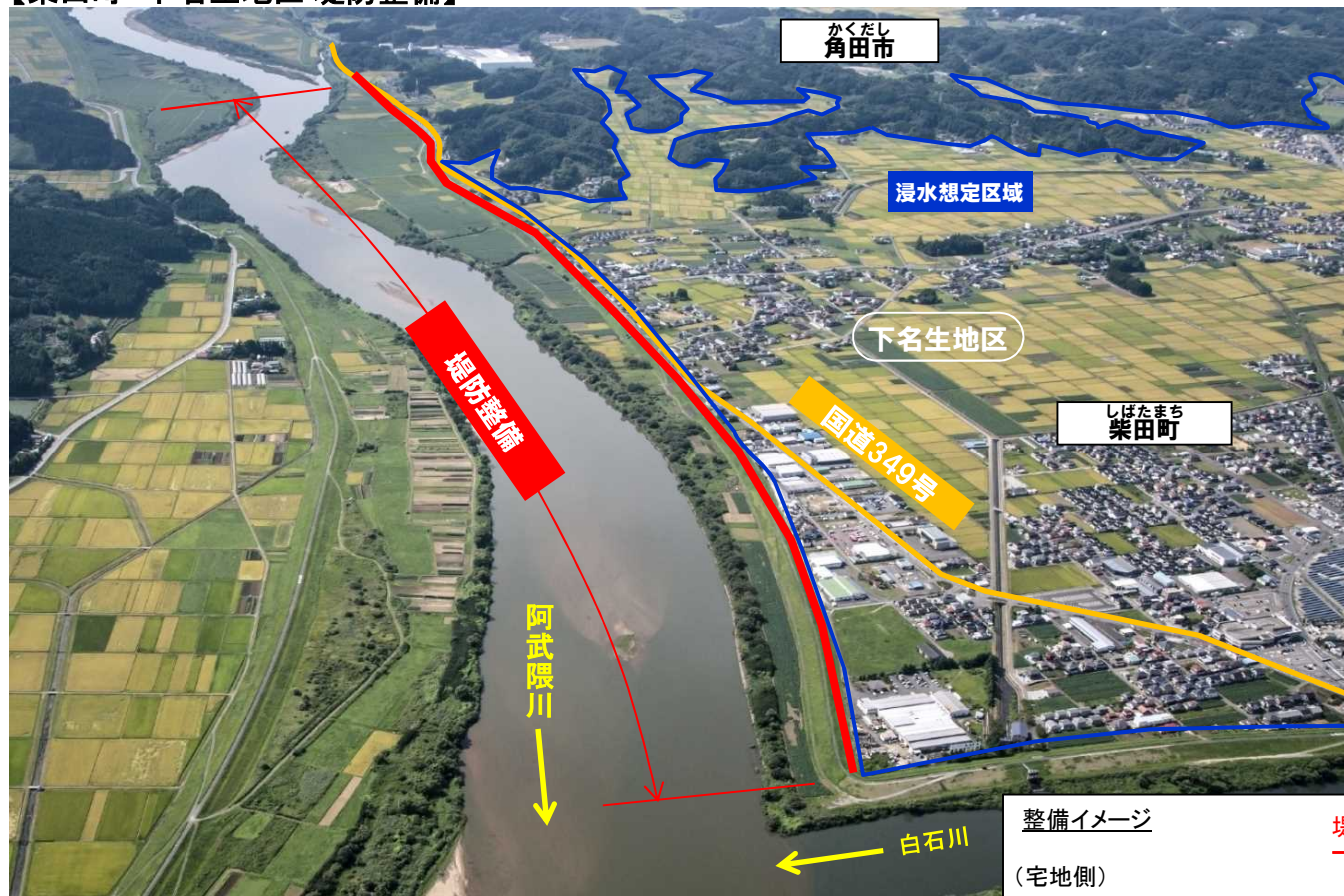
# 名取川・阿武隈川下流における今後の治水・減災対策のスケジュール(案)



# ①河川における治水対策の推進

○ 下名生地区(柴田町)の現在実施中の「堤防整備」等の早期完成

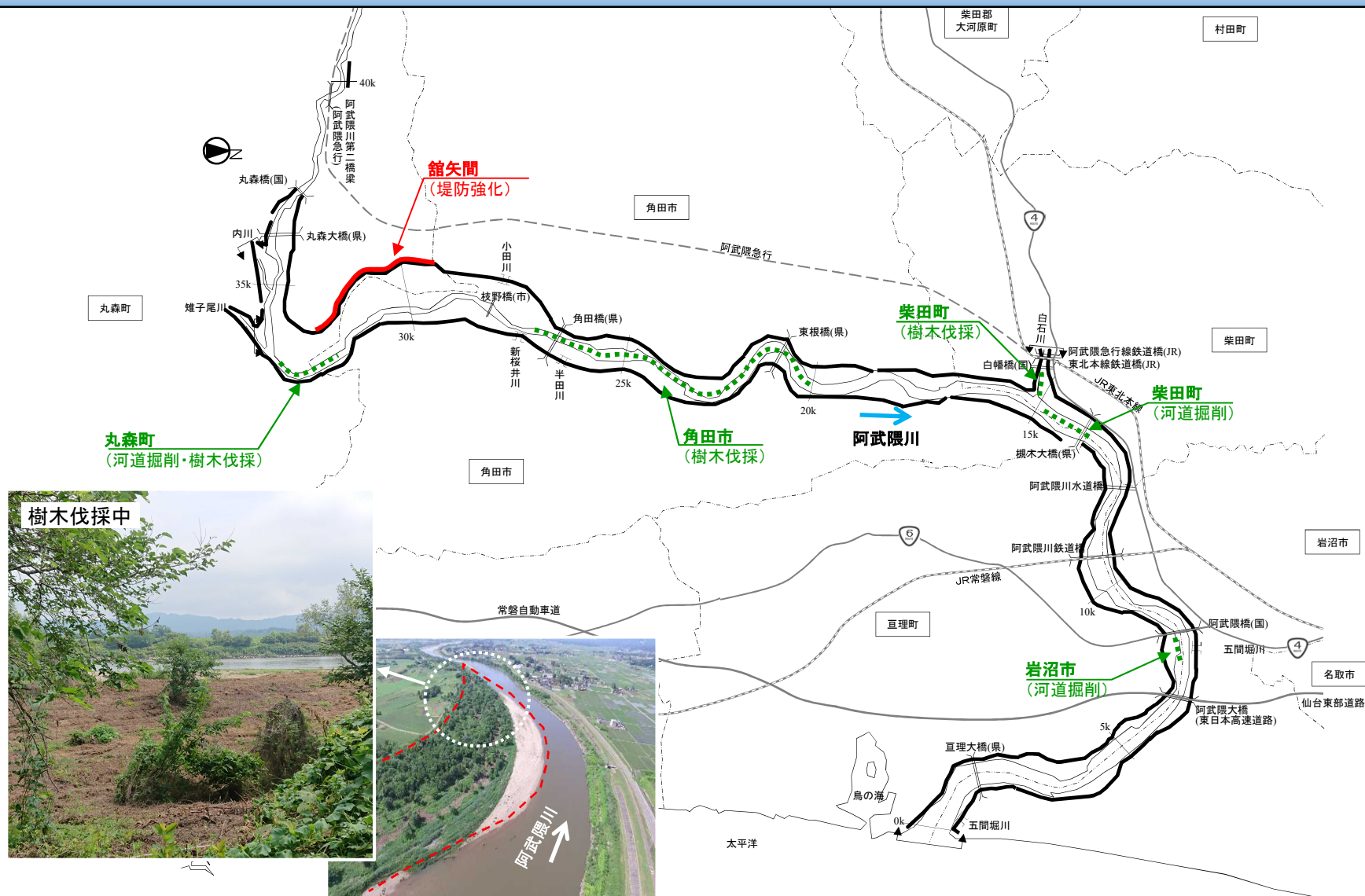
【柴田町 下名生地区 堤防整備】



下名生地区・河川改修(堤防整備)のイメージ

# ①河川における治水対策の推進

○「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」として実施している河道掘削・樹木伐採等の推進



【丸森地区 樹木伐採(R1.7撮影)】

# ①河川における治水対策の推進

## ○ 内水が顕著な河川等における「排水機能の強化及び耐水化」

### 【排水機能の強化の例】



スライドゲート(手動操作)

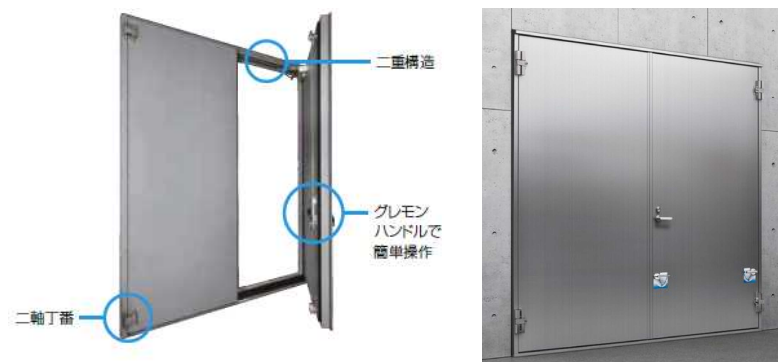
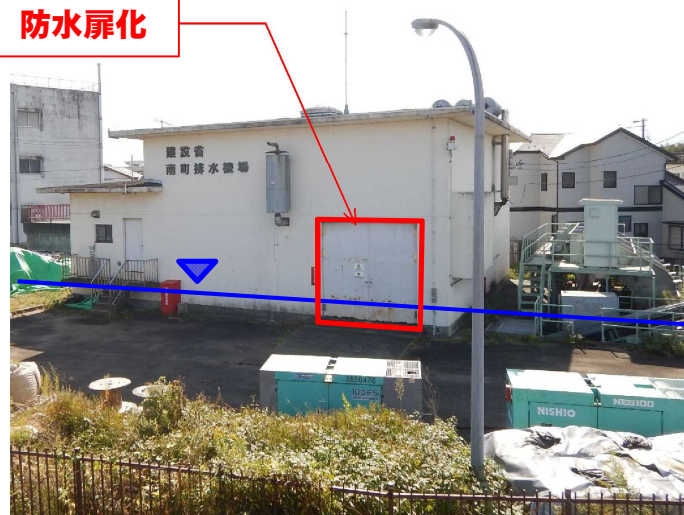
無動力化



フラップゲート(自動開閉)

### 【耐水化の例】

防水扉化

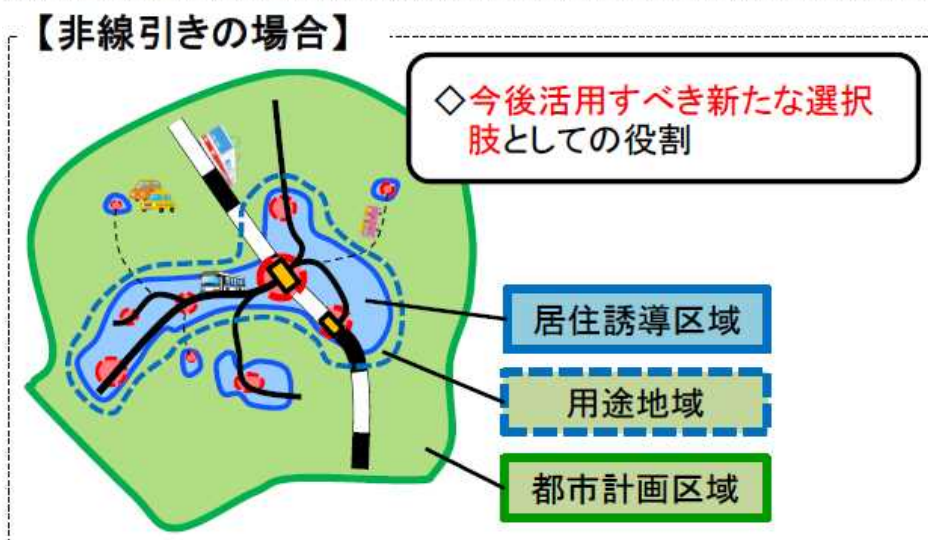
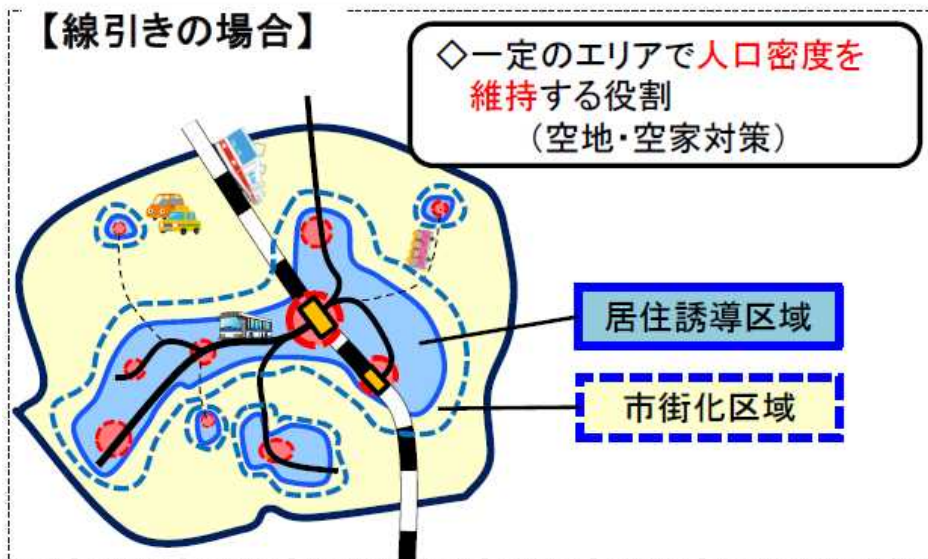


防水扉イメージ

## ② 減災型都市計画の展開

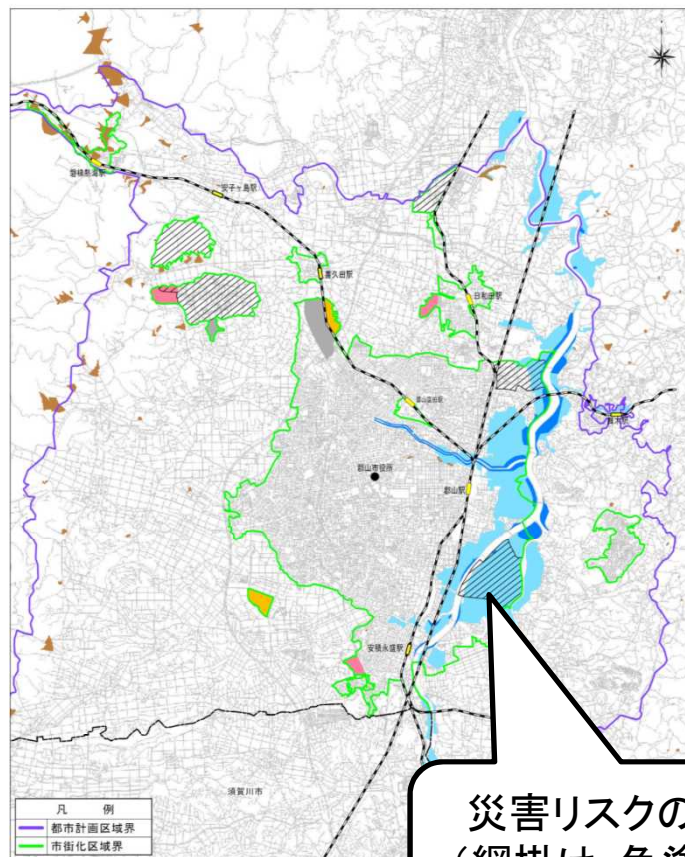
### ○ 浸水リスクを考慮した「立地適正化計画」の展開

#### 【立地適正化計画制度における区域指定のイメージ】



#### 【浸水リスクを考慮した立地適正化計画(郡山市)】

《誘導区域に含めない区域》



《誘導区域に含めない区域》

- 工業専用地域
- 地区計画区域
- 流通業務団地
- 地区の特性上除外

ハザードエリア

- 【土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律】に基づく土砂災害特別警戒区域・警戒区域、急傾斜地崩壊危険区域
- 【水防法】に基づく浸水想定区域のうち家屋倒壊等氾濫想定区域
- 河川整備の基本となる降雨規模に基づく浸水深 1m を超える箇所

災害リスクのある地域  
(網掛け・色塗り箇所)を  
居住誘導地域から除外





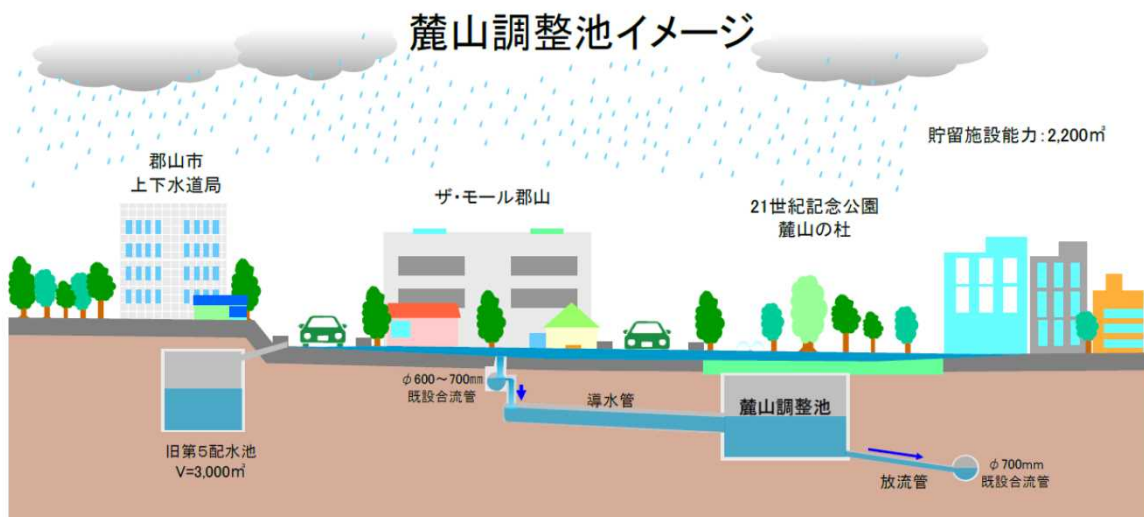
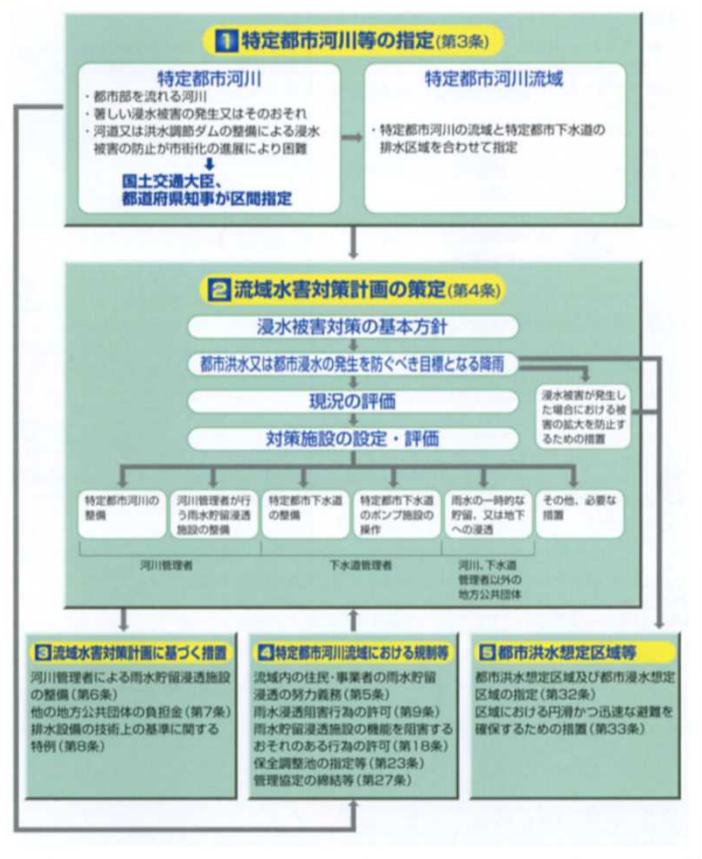
## ②減災型都市計画の展開

### ○「特定都市河川」制度に準じた流域対策(例:雨水貯留施設等)

#### 【下水道事業による雨水貯留施設の整備(郡山市・麓山調整池)】



#### 【参考】「特定都市河川」制度の概要



## ② 減災型都市計画の展開

### ○ 高頻度で浸水する区域の「災害危険区域」等の指定

#### 【災害危険区域の指定による土地利用規制のイメージ】



浸水頻度が高い地域については建築基準法に基づく「災害危険区域」を指定し土地利用を規制

#### 【二本松市内の事例(二本松・安達地区)】



#### 【伊達市内の事例(梁川地区)】





# ③地区単位・町内会単位での防災体制の構築

## ○ 浸水想定区域における「町内会版タイムライン」の策定・普及、訓練の実施

### 【町内会版タイムラインのイメージ】

紀宝町餅田地区における台風による風水害に備えた事前防災行動計画(タイムライン)概要版 ver.20171213						
レベル	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5	
目安時間 又は状況	台風最接近又は上陸の3日前	台風最接近又は上陸の2日前	台風最接近又は上陸の1日～12時間前 又は暗くなるまでに	台風最接近又は上陸の6時間前	0時間	
必要な情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>最新の台風に関する情報やニュース</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>最新の台風に関する情報やニュース</li> <li>熊野川・相野谷川上流部の雨量に関する情報</li> <li>ダム水位(風塵・池原)や放流量(二津野・小森)</li> <li>潮位時間(満潮・干潮)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>最新の台風に関する情報やニュース</li> <li>熊野川・相野谷川上流部の雨量に関する情報</li> <li>ダム水位(風塵・池原)や放流量(二津野・小森)</li> <li>相野谷川の河川水位情報</li> <li>潮位時間(満潮・干潮)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>最新の台風に関する情報やニュース</li> <li>熊野川・相野谷川上流部の雨量に関する情報</li> <li>ダム水位(風塵・池原)や放流量(二津野・小森)</li> <li>相野谷川の河川水位情報</li> <li>潮位時間(満潮・干潮)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>最新の台風に関する情報やニュース</li> <li>熊野川・相野谷川上流部の雨量に関する情報</li> <li>ダム水位(風塵・池原)や放流量(二津野・小森)</li> <li>相野谷川の河川水位情報</li> <li>潮位時間(満潮・干潮)</li> </ul>	
行動・避難する基準	<p>【行動基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>5～3日後の台風の予想円が熊野地域に入っているとき。</li> </ul>	<p>【行動基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2日後の台風の予想円が熊野地域に入っているとき。</li> </ul>	<p>【避難開始基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三重県南部、和歌山県南部で24時間総雨量が400mm以上の予想</li> <li>相原雨量観測所で50mm以上の雨が2時間降った場合</li> <li>高岡水位4.19mに到達</li> </ul>	<p>【避難勧告の基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>避難勧告：高岡水位5.23mに到達 ：土砂災害警戒情報</li> </ul>	<p>【避難指示の基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>避難指示：高岡水位6.19mに到達</li> </ul>	
自主避難ができる人	<p>【事前準備】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家庭の台風対策の実施</li> <li>台風情報を取得する</li> <li>非常持ち出し品、非常用の準備</li> <li>宝財・車両・農機具等の個人財産を守る準備</li> <li>自宅周辺の排水溝や樋にごみがつまっていないか等点検する</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>地区の避難場所(牛鼻神社)への避難の実施</li> </ul>		全市民の避難の完了	
	<p>「見守りたい」名簿登録者</p> <p>が 必要 な 所 へ 支 援 す る 人</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉避難所への避難を依頼(町へ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区外への避難の実施、避難したことを自主防災会に連絡</li> <li>福祉避難所への避難の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区の避難場所(牛鼻神社)への避難の実施</li> </ul>		
自治会 自主防災組織	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝達、通信手段の動作確認 地区防災行政無線 簡易デジタル無線機</li> <li>避難行動要支援者名簿の確認</li> <li>避難行動要支援者の状態確認、支援状況確認</li> <li>避難行動要支援者の情報共有</li> <li>避難行動要支援者に注意喚起</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難所開設時刻の調整と伝達</li> <li>避難所備蓄品の確認</li> <li>避難を支援する人への事前予告</li> <li>地域内の状況把握と情報共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難基準となる情報の入手(雨量、水位)</li> <li>地区の避難場所の開設と運営</li> <li>自主避難の判断と地区への呼びかけ</li> <li>避難行動要支援者の支援の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難勧告・指示の伝達し、自分自身も避難する</li> <li>避難状況の把握と共有</li> </ul>	避難完了	
民生委員		<ul style="list-style-type: none"> <li>避難行動要支援者への避難所開設時刻の伝達及び支援</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>避難行動要支援者への支援を完了後、自身も避難を実施</li> </ul>	避難完了	
消防団		<ul style="list-style-type: none"> <li>消防団出動</li> <li>地域内の状況把握と情報共有</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>広報車による避難勧告・指示の伝達</li> </ul>	撤退完了	
通園めだか	<ul style="list-style-type: none"> <li>台風の情報を取得する</li> <li>台風対策の準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>休園措置(判断・連絡・施設備品等の退避作業)</li> </ul>				
役場	<ul style="list-style-type: none"> <li>町タイムライン始動開始について自主防災組織に連絡</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防団出動要請</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉避難所への避難する避難行動要支援者の調整・支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難勧告・指示の発表と周知</li> <li>避難状況の把握と共有</li> </ul>		

※自分の命は、自分で守る。自分自身で避難できない場合は、家族や地域に協力してもらい、避難勧告等が出ていなくても危険を感じたら、即避難する。事前の準備、早めの行動に心がける。

### ③地区単位・町内会単位での防災体制の構築

#### ○ マイ・タイムラインにおける「住民一人ひとりのタイムライン」の普及・促進の実施

マイ・タイムラインとは、防災情報を元に**住民一人ひとりが自分自身の家庭環境に適した標準的な防災行動(避難計画)の事**であり、**家庭版タイムライン**といえるものです。

#### 【マイ・タイムラインの普及・促進のイメージ】



**北上川初!**  
「マイ・タイムライン」を作成する**住民参加型水防災ワークショップ**を開催  
【岩手県平泉町で実施された水防災ワークショップの例】

ワークショップにて、災害時に避難誘導のキーマンとなる**区長、自主防会長、消防団、学校関係者などを対象**に自分自身の避難のタイミングと避難経路を考えた「マイ・タイムライン」を作成し、**地域防災力の向上**を図る。



区長、自主防会長、消防団、学校関係者などが、各地区、町内会、学校に持ち帰り、会合等で地域住民や学校での防災教育等により普及・促進。

#### 【マイ・タイムライン作成ツールとして「逃げキッド」の例】



**はじめに確認しましょう!**

- マイ・タイムライン作成のためのチェックシート
- 「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまでを知ろう!! (資料1)
- 「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまでの備えを考えよう!! (資料2)
- きみだけの「マイ・タイムライン」をつくってみよう!! (シール付き)
- みんなでつくろう! マイ・タイムライン
- マイ・タイムラインをつくるためのヒント集
- ご自宅に戻ったらみなおしてみよう

逃げキッドの使い方やタイムラインの考え方を解説した、「逃げキッド使いガイド」という動画も配信しています。下記のQRコードからご覧ください。

動画をしながら自分でマイ・タイムラインを作るのね!

YouTube 逃げキッド使いガイド

#### 一般財団法人河川情報センター 逃げキッドのダウンロード

[http://www.river.or.jp/jigyo/my-timeline\\_download.html](http://www.river.or.jp/jigyo/my-timeline_download.html)

### ③地区単位・町内会単位での防災体制の構築

#### ○ まるごとまちごとハザードマップにおける「地域住民への洪水情報」の普及

まるごとまちごとハザードマップとは、実際に「洪水ハザードマップ」の情報を、まちなかに表示するもので、浸水エリア、浸水の深さ、避難所までのルートを把握し、「想定浸水深プレート」を設置することで、地域住民の防災意識を高めるものです。

#### 【山形県長井市で実施された「まるごとまちごとハザードマップ」の取り組み事例】



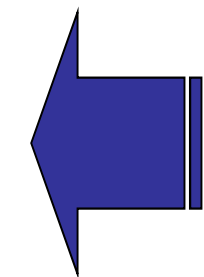
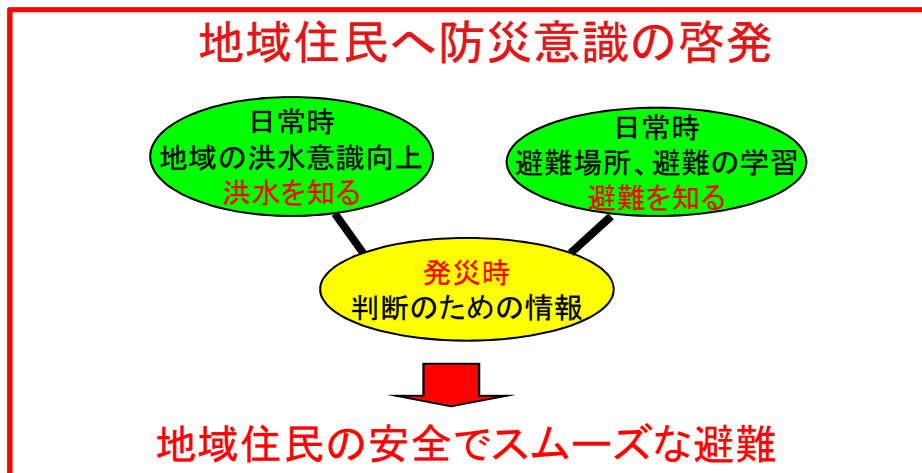
地区会による検討、危険箇所等の書き出し



まち歩き(避難ルート、危険箇所の確認) 必要に応じて見直し



避難ルートの確認・決定



電柱などに浸水の深さ、避難ルートの案内看板を設置